

事業運営担当副委員長について

公益社団法人鹿児島青年会議所
2026年度 未来創造室
室長予定者 中澤 佑介



事業運営副委員長とは

定款　運営規約より

e. 副委員長の役割

- ア. 委員長を補佐し、委員長に事故のあるときはその職務を代行する。
- イ. 円滑な事業遂行、委員会運営に努め、担当職務を掌握し会務を執行する。
- ウ. その他、委員全員が協力して運動を推進できるよう努める。
- エ. 事業運営を担当する副委員長は、他委員会の副委員長と連携・協力し、事業運営支援会議の開催に際して、委員長と共に出席する。やむを得ず欠席をする場合は、必ず代理出席者をたてる。
また、各種事業を計画並びに報告するにあたり、当該事業の計画書及び報告書について委員長とともに作成する。
- オ. 会員拡大推進を担当する副委員長は、他委員会の副委員長(会員拡大推進担当)と連携・協力して、委員会内の会員拡大運動推進に努める。また、会員拡大戦略会議の開催に際して、設営及び出席を行う。やむを得ず欠席をする場合は、必ず代理出席者をたてる。
- カ. 副委員長は、委員会内において各種事業を計画並びに報告するにあたり、会計幹事と当該事業に必要な予算書及び決算書、その他必要資料を作成し、財政・コンプライアンスについてチェックを行う。



事業運営副委員長とは

e. 副委員長の役割

- ア. 委員長を補佐し、委員長に事故のあるときはその職務を代行する。
- イ. 円滑な事業遂行、委員会運営に努め、担当職務を掌握し会務を執行する。
- ウ. その他、委員全員が協力して運動を推進できるよう努める。
- エ. 事業運営を担当する副委員長は、他委員会の副委員長と連携・協力し、事業運営支援会議の開催に際して、委員長と共に出席する。やむを得ず欠席をする場合は、必ず代理出席者をたてる。
また、各種事業を計画並びに報告するにあたり、当該事業の計画書及び報告書について委員長とともに作成する。
- オ. 会員拡大推進を担当する副委員長は、他委員会の副委員長(会員拡大推進担当)と連携・協力して、委員会内の会員拡大運動推進に努める。また、会員拡大戦略会議の開催に際して、設営及び出席を行う。やむを得ず欠席をする場合は、必ず代理出席者をたてる。
- カ. 副委員長は、委員会内において各種事業を計画並びに報告するにあたり、会計幹事と当該事業に必要な予算書及び決算書、その他必要資料を作成し、財政・コンプライアンスについてチェックを行う。



事業運営支援会議とは

7. 事業運営支援会議

(1) 事業運営支援会議とは

本会議所が各種事業を計画・実施、または協力するにあたり、当該事業のビジョンを考察し、事業が円滑に実施できるよう連絡調整を行う会議である。

(2) 構成

理事長、直前理事長、副理事長、専務理事、常務理事、室長、委員長、事務局長、副委員長(事業運営担当)、監事とする。このほか、理事長が必要と認めた者はオブザーバーとして出席できる。

(3) 運営について

- a. 召集は理事長が行う。
- b. 運営責任者は副理事長とし、議長は理事長が任命する。
- c. 設営は各委員会が担当する。

(4) 開催日程について

理事長が必要と認めたときに開催する。



事業運営支援会議とは

本年度、事業運営支援会議を開催した事業は、

1. おぎおんさあ
2. 長月桜祭り

となります。

主に担当する各委員会だけでは事業を円滑に実施できない時に、理事会等で提案が出来ます。